

## 【11月25日（水）臨時放送朝礼のお話】

全校のみなさん、おはようございます。

今日は、臨時の放送朝礼を行いました。とても大切なお話をしますので、しっかりと聞いてください。

このところ、事件や火事、事故などで、小中学生や幼い命が奪われるという痛ましいニュースが続いています。先生は、その度に胸がつぶされそうな気持ちになっています。

以前にもお話をしたと思いますが、皆さんは他の誰かがとって代わることのできない「かけがえのない存在」で、一人一人の命は遠いご先祖様から受け継いだ「何にも代えがたい大切なもの」です。そして、当たり前ですが、その命は亡くなってしまったら二度と帰ってくることはないのです。ゲームのように、リセットすることはできません。

学校は、そんな「かけがえのない存在」の「大切な命」をもつみなさんが、集団で生活をする場所です。先生たちも、みなさんも、学校が安心・安全に過ごせる場所にして、一人一人の存在、命を守れるよう努力しなければなりません。

朝「行ってきます」と家を出て、夕方「ただいま」と元気に家に帰る。この当たり前のことが、当たり前に行えるようにしなければなりません。

そのためにも、今一度みなさん、命の大切さについてしっかりと考えてください。

今まで何度も朝礼等でお話をしてきましたが、それでもまだ友達に「死ね」「消えろ」という心無い言葉を口にする人がいると聞きます。先生は、本当に残念な気持ちになります。集団生活ですから、友達とけんかをしたり、トラブルがあったりすることはあると思いますが、こんな心無い言葉を平気で口にしてしまうと、口にしていて自分自身の心が歪んで壊れていくと思います。だから、心無い言葉を口にする事自体、相手はもちろんです。自分自身も大切にできていないということです。これからは、そんな言葉を口にするのではなく、もっとちがうよい方法で解決できる人に成長しましょう。みんなで、声を掛け合って気を付けていきましょう。

また、困っていることや悩んでいることがある人は、一人で抱え込まずに周りにはいる友達や先生、大人の人に相談をしてください。一人で抱え込んで悩んでいても、よい考えは生まれません。すぐには解決できなくても、ほかの人に話を聞いてもらうことで気持ちが落ち着いてすっきりすることもあります。困ったときは人に頼ることは、決して悪いことではなく、頼ることができる力は大切です。

このあと、それぞれのクラスでもう一度、命の大切さについて考えてください。その中で、今の自分自身の言動や、クラスの状態をしっかりと振り返ってください。そして改善点があれば、よりよい自分に、よりよいクラスになっていくようにするためにどうしたらよいかを、みんなで考えてください。

自分の命も、そして友達の命も同じように大切にできる草平っ子になりましょう。

これで先生のお話を終わります。